



道志村  
山中湖村  
忍野村  
富士河口湖町  
鳴沢村

近隣にお住まいの皆様へ

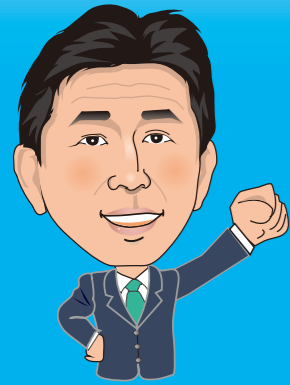
配達地域指定

山梨県議会議員

# 流石やすし

あなたの声を県政に届ける

県政報告 Vol.4 令和2年4月発行



- 令和2年2月定例県議会 開会：2月17日 閉会：3月23日
- 自転車の安全で適正な利用を促進する「山梨県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例制定の件」
- 政策立案機能の強化及び、施策の一層の推進を図るための組織体制を整備する「山梨県部等設置条例中 改正の件」などを審議・可決した。
- 令和2年度当初予算：4,576億8,478万8千円
- 令和元年度2月補正予算：補正予算の規模（一般会計）は、▲1億1,552万2千円、このうち、経済対策分：173億2,279万3千円

○新型コロナウイルス感染症に対応した緊急対策：14億5,427万6千円

## 《新型コロナウイルス対策》

○正しく理解して  
正しく恐れましょう！

- ①密閉空間
  - ②人の密集
  - ③近距離の会話
- 避けましょう。

治療薬は必ず出来ます。  
それまで時間を稼ぎましょう。  
[コロナ治療薬実用化急ぐ。  
来月にも治験結果。  
(3/19日本経済新聞)]  
手を洗い、うがいをし、十分な睡眠  
をとる等、免疫力を高めましょう。

陽春の候 皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、現在、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が深刻な社会問題となっております。山梨県では国や市町村と連携した様々な予防対策、医療機関と連携した医療体制の拡充、県民の皆様のご理解をいただく中での学校の休校やイベントの自粛等々を実施するとともに、経済的ダメージが大きい中小企業・小規模事業者への支援制度（経済変動対策融資（機器関連保証対応、経済危機関係、不況業種対策関係等）の活用を積極的に推進しています。観光を基幹産業とする当富士北麓・東部地域においては経済的に甚大な影響を受けています。国、県、市町村は、あらゆる施策を駆使し、窮状を救済しなければなりません。私もできる限りの汗をかき、地域の皆様とともにこの難局を克服していきけるように最大限の努力をいたします。共に頑張っていきましょう！一日も早い事態の収束と拡散の終息を心から願っています。

**(新)CSF 防疫対策事業費 (1,729万円)**  
CSF のまん延を防止するため、飼養豚等へのワクチン接種、野生イノシシのサーベイランスを実施する。

**(新)県産ブランド果実海外品種登録推進事業費 (1,071万円)**

## 2 次世代「やまなし」投資戦略

**(新)特別支援学級指導体制強化事業費 (8,768万円)**

公立小中学校における特別支援学級の指導体制を強化し、障害の特性や発達段階の違いに対応した教育を行う。

**(新)私立専門学校授業料等減免事業費補助金 (1億3,087万円)**

経済的に余裕のない世帯の専門学校生が安心して教育を受けられるように私立専門学校授業料平均額と国立大学授業料の中間相当額を助成する。

## 3 活躍「やまなし」促進戦略

**次世代型農福連携パワーアップ事業費 (1,410万円)**

障がい者の経済的自立を支援するため、障がい者の農業分野への就労を促進する取り組みを行う。

**やまなし子育て応援事業費補助金 (3億678万円)**  
子育て世帯の経済的負担を軽減するため、第2子以降の3

## 4 安心「やまなし」充実戦略

**(新)専門研修地域連携病院体制整備支援事業費 (1,581万円)**

地域の医療機関における専門研修の受入体制を確保し、医師の地域偏在解消を図るため、指導医の派遣に要する経費に対し助成する。

**地域医療介護総合確保基金事業費 (介護) (13億4,576万円)**

効率的かつ質の高い医療提供体制と地域の包括的な介護支援・サービス提供体制を構築するための事業を実施する。

**がん対策強化事業費 (1,553万円)**

## 5 快適「やまなし」構築戦略

**富士山火山防災対策推進事業費 (1,012万円)**

**(新)避難所非常用電源整備促進事業費補助金 (1,500万円)**

**森林環境保全基金事業費 (5億1,225万円)**

**(新)やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト (5,485万円)**

良質で安定的な正社員雇用の確保及び職場への定着を図るため、県内企業の働き方改革や生産性向上の取り組みを支援するとともに、求職者に対する就業支援等を行う。

**(新)県立大学授業料等減免事業費補助金 (5,400万円)**

経済的に余裕のない世帯の学生が安心して教育を受けられるように授業料相当額等を助成する。

**いじめ・不登校対策事業費 (2億2,570万円)**

**県立学校トイレ洋式化事業費 (3億9,288万円)**

**県立学校冷房設備設置費 (1,399万円)**

**学力向上総合対策事業費 (2億1,832万円)**

歳児の保育料等を無料化する市町村に対し助成する。

**就職氷河期世代支援事業費 (2,500万円)**

**産前産後ケアセンター事業費 (3,451万円)**

**外国人材受入・共生推進費 (4,262万円)**

**(新)子どもの心の相談・診療体制強化事業費 (1,703万円)**

子どもの心のケアに係る相談支援・医療提供体制の強化を図るため、こころの発達総合支援センターと地域の小児科医等との連携を推進する。

**(新)子どもの心理治療センターうぐいすの杜 運営費 (2,526万円)**

社会生活への適応が困難となった子どもやその親を支援するため、小児科医等による心理療法及び生活指導を行う。

**自殺対策総合事業費 (6,562万円)**

**特定鳥獣適正管理費 (1億9,495万円)**

**空き家対策総合事業費 (1,550万円)**

◇行財政改革の取り組み

**(新)インターネット動画広報費 (2,204万円)**

差出人・還付先

**流石やすし事務所**

山梨県富士河口湖町船津3449 TEL:0555-73-1311 FAX:0555-73-3500  
E-mail:fujisan5@mfi.or.jp

# 一般質問

2月28日に一般質問を行い長崎知事、関係所属長から建設的な答弁をいただきました。



25人の少人数学級を計画的・段階的に導入していく上で、これらの課題への対応は。

**知事** 教室の確保については、現行制度においても、学級数を増やさずにサポートする教員を追加配置するア

クティブクラスを選択することを可能としているが、今後等にも引き続き、空き教室の状況等に応じて、柔軟な対応ができる仕組みを検討している。また、教員の確保については、来年度から、教員採用選考検査における、受検年齢の引き上げ、実技科目の種目の軽減等を行い、受検者数の拡大を図っていく。

家畜伝染病の防疫対策と万が一発生した場合の経営再建方針は。

**知事** 農家に対し、人や車

両の消毒、異常な家畜の早期発見・早期通報などを徹底するとともに野生動物の病原体の侵入防止対策など、飼養衛生管理基準の遵守に取り組んでいる。また、1月30日と2月20日に野生イノシシで感染が確認された葦崎市、北杜市で800個の経口ワクチンを埋設し、感染拡大防止に取り組んでいる。鳥インフルエンザについては、渡り鳥の飛来シーズンとなる10月から、立入検査による防虫

ネットの点検や飼育している鶏のウイルス検査を強化している。万が一発生した場合の経営再建に向けては、国からの手当てに加え、営農を再開するための互助基金や低利な資金の活用について、きめ細かい支援を行っていく。

経口ワクチンの対策は。

**農政部長** 野生イノシシの

感染拡大防止にしっかりと対応していく。子豚へのワクチンの接種については、初回は県全体で迅速かつ一斉に実施するため無料とし、2回目以



## 長崎知事所信・要旨

### 新型コロナウイルス

○宿泊施設へ消毒液の配置や外国人観光客や医療機関・宿泊施設等への注意喚起を徹底し、県民の不安の声に対応するための専用相談ダイヤルの開設など、常に先手での対応をしてきた。最新の医学的判断により、県民の生命、健康を守るための必要な情報については一定の基準に基づき、速やかに公表するとともに2月10日、「帰国者・接触者外来及び相談センター」を設置した。

### 防災・減災関連

○昨年の台風19号のように自然災害の中でも特に台風や豪雨などは、地球温暖化を背景に今後も頻発化・激甚化するとの想定の下で、先を見据えた対策を講じていくことが必要である。電力、水道、道路、鉄道などの各種インフラについては災害時のリスクを極力軽減するため、国や関連事業者、有識者などの意見を伺いながら強靱化に向けた取り組みを進

める。また、富士山の火山防災対策にも努める。

### 教育関連

○来年度は、特別支援学級の1学級当たりの児童生徒数を8人から7人へ引き下げ、このための教員の増員を行う。令和3年度からは25人学級を導入することとし少人数教育の推進を図る。いじめや不登校への対応として、子どもの心の悩みを受け止めるスクールカウンセラーの配置を大幅に充実させ、安心して学校に通える環境づくりに努める。

### 産業

○高度な技術力を有する県の機械電子産業の医療機器関連産業への参入・集積を目指す。「メディカル・デバイス・コリドー構想」の実現に向け、今後の施策推進に必要な基盤を固めてきた。この動きを層加速させ、県の医療機器関連産業の進展に向けた取り組みを強力に進める。

## 【令和2年度当初予算の概要】

### 1 攻めの「やまなし」成長戦略

東京オリンピック・パラリンピック総合推進事業費 (4,548万円)

(新)ホストタウンウィーク開催事業費 (1,038万円)  
東京オリンピック・パラリンピック大会を好機に、事前合宿で来日した国等との人的・経済的・文化的な相互交流を図るための取り組みを行う。

(新)リニアやまなしビジョン推進事業費 (1,246万円)  
リニア中央新幹線がもたらす経済効果を全県に波及させるため、「リニアやまなしビジョン」の実現に向けた取り組みを行う。

(新)メディカル・デバイス・コリドー創生事業費 (5,952万円)  
医療機器関連産業の集積を図るため、県内企業が行う機器開発や部材供給等の支援拠点を整備するとともに、山梨大学における機器開発等人材養成講座の開設を行う。

(新)やまなし水素・燃料電池バレー推進事業費 (1,182万円)  
水素・燃料電池関連産業の集積を図るため、県内企業が行う機器開発や部材供給等を支援するとともに、山梨大学における機器開発等人材養成講座の開設を行う。

(新)富士山噴石・落石対策検討事業費 (1,382万円)  
登山者の安全確保を図るため、噴石や落石から身を守るシェルター等の設置検討を行う。

産業集積促進助成金 (9億9,700万円)

山梨「ワイン県」PR事業費 (6,800万円)

サイクル王国やまなし推進事業費 (4,148万円)

農産物販路拡大支援事業費 (4,709万円)

病児・病後児保育施設の利用を促進せよ。  
**子育て支援局長** 利用促進の取り組みについては、スマートフォンを活用して手軽に空き状況の確認や事前登録ができるなど様々な媒体を活用して周知を図ってきたが、これに加え、本年度は幼児だけでなく

小学6年生までが利用できることを周知するリーフレットを作成し小学校を通じて配布した。今後も、病児・病後児保育の一層の普及に努め、働きながら子育てしやすい環境の整備に鋭意取り組んでいく。

降は農家負担で実施している。一層のウイルスの侵入防止対策と監視体制の強化に万全を期していく。

地域における「フレイル予防」の更なる推進を。  
**福祉保健部長** 予防体操のDVDや啓発冊子を高齢者が集う公民館などに配布している。来年度はリハビリテーション職や栄養士などの専門職をアドバイザーとして市町村に派遣し「フレイル予防」が効果的に実施できるように助言する。

県道河口湖精進線の整備を問う。  
**県土整備部長** 河口湖北岸を通る幹線道路は未整備の狭い区間があり、円滑な交通や歩行者の安全確保が課題となっているため、現在、2箇所において事業を実施している。今後も引き続き、事業の早期完成を目指すとともに、残された桑崎付近約500m区間についても、早期整備に向けて測量や調査など必要な準備を進めていく。

以上、2月定例議会の概要を報告いたします。